

いのちの言葉2020年1月

島の住民たちは私たちに、ひとかたならぬ親切を示してくれた (使徒言行録 28章2節)

Word files: [Japanese](#) [English](#) [Spanish](#) [Portuguese](#) [Vietnamese](#) [Korean](#) [Filipino](#)

2週間にわたる漂流の果て、276人を乗せた船は、地中海の孤島にたと`り着きました。彼らはみな、極度に憔悴し、大自然の脅威にさらされ、死の恐怖におひ`えていました。その中に、皇帝から裁判を受けるために兵士に連行され、ローマに向かって旅を続ける一人の囚人、使徒ハ`ウロが`いました。

これは、西暦60年頃、福音の宣教者として、その使命を殉教によって全うするため、ローマに向かう使徒ハ`ウロ自身の体験で`す。

ハ`ウロは、神のみ摂理に対する揺るか`ぬ確信をもっていました。て`すから彼は、囚人の身で`ありなか`ら、船か`マルタ島に辿り着くまで`絶えまなく、漂流する他の仲間たちを励まし元気づ`けました。

一方、島の住民たちは、寒さに凍える彼らのために火を勢いよく燃え立たせ、彼らに暖をとらせ、冬の間もす`っと世話してくれました。やか`て、三か月ほど`その島に留まった後、ハ`ウロとその一行は無事にそこから出航することが`て`きましたか`、その時も住民たちは旅立つ彼らのために、必要な物資を船に積み込んで`くれました。

島の住民たちは私たちに、ひとかたならぬ親切を示してくれた。

ハ`ウロとその一行は、福音をいまた`知らない島民たちから、手厚いもてなしを受け助けられる体験をしました。その場限りのもので`はなく、また、文化や宗教、社会的な偏見にも一切とらわれない温かいもてなしを受けたので`す。それは、島民たちが`、単に個人的にて`はなく、共同体としてみんなて`、心から彼らを受け容れてくれたので`実現したことて`した。

この「他者を受け容れる力」は、実に、すへ`ての人間のDNAの中に存在します。信仰か`ある無しに関係なく存在します。憐み深い御父の似姿として造られた人間の心に

刻まれている「掟」たゝからてゝす。

アフゝラハム 1 の時代から、イエスの「私がゝ旅をしていた時に、宿を貸してくれた」2 という衝撃的な啓示にみられるように、神のみ言葉は、人の心に記されたこの掟に常に光を当て、価値あるものとしてきたことがゝ見て取れます。

確かに、私たちはとても弱い存在てゝす。しかしなかゝら、神こゝ自身の恵みゆえに愛を全うてゝきるよう、私たちにもこのような力と助けかゝ与えられているのでゝす。

ハゝウロは、又、このマルタ島てゝの体験を通して、み摂理を通して物事に介入される神様に信頼を置くように教えてくれます。

そして、人生の中でゝ出会う多くの人の具体的な愛をとおして与えられる沢山の善い物に私たちかゝ気付き、感謝の心をもつようにと教えてくれます。

島の住民たちは私たちに、ひとかたならぬ親切を示してくれた。

今月のみ言葉は、2020年1月に催されるキリスト教一致祈禱週間 3 のためにマルタ島の諸キリスト教会の方々から提案された使徒言行録の 1 節てゝす。

マルタの諸教会は、貧しい人々、移民の人々を助けるために協力し合い、食へゝ物、衣類、子供たちの玩具などゝを調達し、彼らかゝ社会に順応てゝきるよう英語を教えたり、さまざまゝまな活動をしています。そして、マルタの諸教会の一番の望みは、これからもこの「受け容れる」という姿勢に努めること、又、唯一の信仰を外に向かって証しするため、お互いの交わりをさらに深めていくことてゝす。

てゝは、神様の愛をとゝのように兄弟に証してゝきるてゝしょう？

キアラ・ルーヒゝックは、次のように語っています。

「イエスは、あるかゝままの私たちを受け容れて下さることてゝ、相手をそのまま受け

容れることこそ愛たゝと分らせて下さいました。それは、相手の好みや考え方、欠点や違いさえも、すへゝて受け容れる心構えてゝ接することてゝす。さらに、相手に対する警戒心や偏見もなくして、拒絶てゝはなく、却って自分の心の中に、相手へのスへゝースを与えることてゝしょう。

事実、私たちかゝ、努力して隣人を受け容れる時以上に、神に大いなる栄光を与えることは他にはありません。こうして兄弟的な交わりの土台が築かれるからです。人々の間に真の一致が築かれること以上に、神に多くの喜びを与えるものはないのです。

皆さんは、一致が私たちの間に、イエスの存在を招くことをこゝ存知てしょう。このイエスの存在には、あらゆる物事を変えていく力があります。ですから、心を尽くしてこの人を受け容れよう、この人との間に、たとえ時間がかかっても相互愛を実現しよう、という心構えをもってすへての兄弟と接するよう努めましょう。」⁴

レティツィア・マクベリ

いのちの言葉は聖書の言葉を黙想し、生活の中で実践するための助けとして、書かれたものです。

1 創世記 18、1 16 参照

2 マタイ 25 35 参照

3 キリスト者一致祈祷週間は毎年1月18日から25日まで行われる。

4 キアラ・ルービック、1986年12月いのちの言葉